

# 2025夏のお盆供給のお知らせ!

## «8月の供給スケジュールのお知らせ»

	日	月	火	水	木	金	土
7月4回供給	7月20日	21	22	23	24	25	26
カタログ配布		8月1回・2回カタログ2週分配布					
注文提出	休	(7月5回分提出)					休
7月5回供給	27	28	29	30	31	8月1日	2
カタログ配布		8月3回カタログ配布					
注文提出	休	(8月1回・2回注文書2週分提出)					休
8月1回供給	3	4	5	6	7	8	9
カタログ配布		8月4回カタログ配布					
注文提出	休	(8月3回分提出)					休
8月2回 変則供給	10	11	12	13	14	15	16
配布なし		変則供給			生協 お休みです		
提出なし	休	商品の受け取りのみ			休		
8/3回供給	17	18	19	20	21	22	23
カタログ配布		9月1回カタログ配布					
注文提出	休	(8月4回分提出)					休

(8月変則供給の補足・注意事項)

★「前日OK」商品のサービスについて

8月2回の変則供給は利用できません。8月1回の利用は可能です。

★8月2回変則供給の供給曜日、時間のお知らせ：後日個別に配布致します。

★賞味・消費期限が長いもの（冷凍・ドライ品）に関して、取り置き保管も可能です。

～供給担当までご相談ください(▽\*)～

2週分のご注文  
よろしくお願いします！



2025年7月・8月の予定	
○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総つ子応援団」in流星台プレイパーク：毎週木曜日10～14時活動中です！（出入り自由）開催日は常総生協ホームページ（イベント一覧）をご覧ください。	8/3(日)守谷甲状腺検診（関東子ども基金） 8/9(土)つくば甲状腺検診（関東子ども基金） 8/9(土)、8/15(金)～18(月)平和のつどい牛久 8/22(金)東海第二差止訴訟第7回口頭弁論
7/26(土)定例理事会 7/30(水)脱原発とくらし見直し委員会・第2回生協まつり実行委員会	

生協ホームページ

各種募金は、下記【注文番号】で、毎週受付しております。ご協力をお願い致します。

Instagram

★【注文番号: 500251】東海第二原発差止訴訟基金 1口500円

★【注文番号: 500252】関東子ども健康調査支援基金 1口1000円

★【注文番号: 500253】被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】 1口500円

★【注文番号: 500254】JOSO脱プラ基金 1口500円

★【注文番号: 500257】岩瀬牧場・養豚基金 1口500円



6/16（月）1,100人がヒューマンチェーンで最高裁を囲んで抗議

## 最高裁は

### 「福島原発事故の国の責任はない」とする判決を改めよ！

最高裁判所が2022年6月17日に出した、「福島原発事故の国の責任はない」とする判決を改めるよう求めて、最高裁を取り囲む抗議行動に私も参加しました。昨年に続き、集まった1,100人を超える市民は隣の人と手をつないでヒューマンチェーン（人間の鎖）を作り、最高裁に向かって「未来に誇れる判断を！」と訴えました。

福島第一原発事故は福島の方たちの暮らしを根こそぎ奪い、16万人もの人々が県内外に避難し、今もなお2万5千人の人が避難生活を余儀なくされています。しかし被害者への賠償は十分でなく、国による損害賠償はなされていません。

福島県内をはじめ全国に避難した被害者・避難者が国に損害賠償を求めた裁判（国家賠償請求訴訟）が各地で起こされ、多くの高等裁判所が国の責任を認めたにもかかわらず、最高裁判所は2022年6月17日、「国の責任はない」とする判決を多数決で下しました。



東京都千代田区永田町の最高裁判所前

この判決を書いた裁判長は退官後すぐに東電の弁護を

する巨大法律事務所に就職しており、逆にこの巨大法律事務所から最高裁判事になるなど、最高裁の公平さが疑われています。

福島の住民に甚大な被害をもたらした原発事故について、加害企業の責任も、国策として推進してきた国の責任も問われないという前代未聞の事態になっており、「人権の砦」として役割を放棄していること、司法の公正中立さが国民から疑われています。



清水農園 清水さんと  
原告団共同代表 大石さん

現在も各地の地裁・高裁で国の賠償責任を問う訴訟が続いており、この最高裁判決が大きな影響を及ぼします。2022年6月のこの最高裁判決をきっかけに、国は再び原発回帰に舵を切りました。さらに、東京電力の旧経営陣が起訴された刑事裁判でも今年3月5日最高裁は「全員無罪」を言い渡し、東電株主代表訴訟でも6月5日東京高裁は、13兆円の賠償を旧経営陣に命じた地裁判決を覆して「賠償責任なし」としました。そしてこの最高裁判決後は、各地の原発差止訴訟でも国の政策に忖度して再稼働を容認する判決が続いている。

最高裁が原発事故による国民への甚大な被害、人権侵害を認めないことは、福島原発事故を歴史教訓とせず再び同じ国民被害を繰り返すことにつながります。

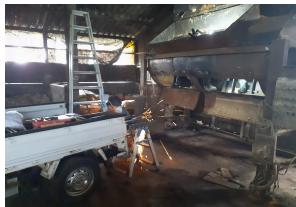
私たちの地元の東海第二原発運転差止訴訟も一審は住民勝訴でしたが、二審は東京高裁で審理中です。最高裁判決を正し、流れを変えて行かなくてはと思います。

（報告：東海第二原発運転差止訴訟 原告団事務局 木本）

## 毎月はじめ「1の回」は岩瀬さんの豚肉特集！



### 攪拌器の修理、着工しました！



組合員の皆さんからご協力頂いた養豚基金を活用し、経年劣化と腐食で傷みが激しかった発酵飼料を作る攪拌器の修理をスタートしました。小回りがきく地元の鉄工所に依頼して、必要な部分のみを修理する形で進めています。このニュースが皆さんのお手元に届く頃には作業が完了している予定なので、修理後の状況などは改めてお知らせしていきます。まだ目標金額には届いておりませんので、引き続き応援よろしくお願いします！

### 【中間報告】「岩瀬牧場・養豚基金」に引き続きご協力をお願い致します

1月2回のニュースレターで立ち上げのお知らせをさせて頂いた「岩瀬牧場・養豚基金」ですが、7月12日時点で延べ2340口1,170,000円が集まりました。組合員の皆様のご協力に感謝致します。岩瀬牧場ならびに岩瀬さんの豚肉への応援に心強く思います。本当にありがとうございます。

#### 「岩瀬牧場・養豚基金」

注文用紙6桁欄に【注文番号】と【口数】をご記入ください。

**番号【500257】**

■目標金額：130万円（右記①②③の合計金額）

■1口：500円

■期間（締め切り）目標金額到達まで

急ぎ修繕や購入が必要な事項は、以下の3点で  
その為の資金が不足している状況です。

- ①豚の飲み水用の井戸のパイプ交換とポンプ洗浄費用  
(現在水の出が悪く、人力で水を運んでいます)
- ②発酵飼料を作る攪拌機の修理  
(部品の交換、一部補修が必要です)
- ③原種の親豚（雄・雌）の購入  
(高齢化の為更新が必要です)

### 商品紹介 ★ 市販品とこんなに違う！ 安心して食べられる練り物です

添加物なし、化学調味料なし、変な混ぜ物なし。新鮮なお魚たっぷりの味がします。

シリーズ  
市販品との違い  
魚肉練り物編

### 株式会社 高橋徳治商店の場合

常総生協で取り扱う練り物は、化学調味料等の添加物は使用せず、  
素材の味を大切にしています（それには魚肉の鮮度と職人の技が重要）。

さつま揚げで  
比べてみました

**魚肉たっぷり！ 原材料の70%以上が魚肉**



#### ■原材料の比率は？

市販品で安価なものはリン酸塩※等の添加物で増量し、  
原材料の魚肉率は多い方でも**40%**程度。  
比べて高橋徳治商店の練り物はぎゅっと魚が詰まっています。  
汁物やおでんにすると、いい出汁ができるのも納得です。

※リン酸塩は胃の中でミネラルと、血液中ではカルシウムと結合して体外に尿として排出。摂取し過ぎるとカルシウム不足を引き起こす恐れがあり成長期の子どもには注意が必要です。また練り物に使われるリン酸塩は表示義務がないため、表示では判断つきません。

#### ■原材料表示は？

市販品の例
魚肉、植物油脂、糖類（砂糖、ぶどう糖）、小麦粉、粉末状植物性たん白、米発酵調味液、コーンスターチ、食塩、乾燥卵白（卵を含む）／加工でん粉、調味料（アミノ酸等）、ソルビトール

高橋徳治商店
魚肉（タラ（国産）、小魚（国産））、発酵調味料（米、米こうじ、食塩）（国内製造）、でん粉（ばれいしょ（国産））、砂糖、カツオブシエキス、清酒、食塩、米油（揚げ油）

焼いても美味しい  
8月1回で  
注文できます！



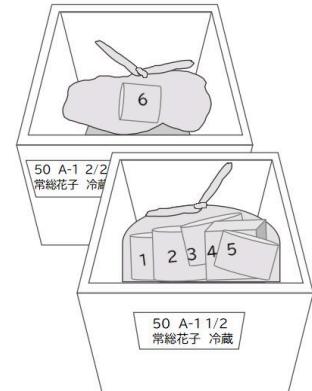
常総生協に関わるみなさん、こんにちは(^^)  
ハチドリ仲間(南米・先住民の昔話、森の火を消そうと  
小さな嘴・くちばしで水を運ぶハチドリのお話より)をつなぐ  
新しいコーナー「ハチドリ・レター」です。  
今週は理事の森さんからです♪



## 6/23(月)開催 プラスチック部会の報告 その2

2024年12月2回号に「ピッキングの現場見学——ポリ袋削減は可能か」と題して載せていただいた文章に書きましたが、配達時に冷蔵品はガゼットという大きなポリ袋に入っています。このガゼットはシッパーと呼ばれる発泡スチロールの箱の内側にセットされ、シッパー1箱には5個を基本にセットするようにプログラムされています。5個以上になると、次の箱がラインに置かれるようになっています。「5個」の理由は、1箱に入りきれない、新しい箱を用意したり、ラベルを手書きしたりする手間が大変だからです。「6個目」となったなめこが1個だけ大きなガゼットに入っていることもあります、現場に余裕があるときには、前の箱に合わせることもあります。最近我が家での配達時にも、ガゼット1袋に6~7個入ってくるので、現場で気にしてくれているのだなと思っています。

最初「ガゼット1袋になめこ1個」がすごく気になっていたのですが、よく考えるとこれはポリ袋を減らすためには大した減量にはなってないです。では、ガゼットなしでシッパーに直接商品を入れられるでしょうか? 専務によれば、それでもかまわないという人もいるが、衛生上、気になる人はいるだろうし、在宅の方の場合ですが、配達時に個々の商品を1つずつ渡すのは、手間がかかると同時に、落とす危険もあるそうです。



また二オイのきつい洗剤など袋の中にまた袋、ということもあります、これは気にした組合員から全部返品ということもあったからだそうです。

というようなわけで袋の減量はとても難しい。それでもなめこ1個にガゼット1袋をなるべくなくすことや、二オイがきつくな歯磨きやスクワランオイルが袋の中にまた袋状態で来ているので、まずそこから減らしてもらうなど、できることから減量に取り組んでいただけないか。ピッキングの現場や供給の職員さん、受け取る側の組合員さんともポリ袋減量したらどうなるか、ぜひお話をしたいです。

スーパーで袋が有料になったので、生協の袋はとても重宝していると言う方もいました。しかし注文数が多く、パンや冷凍品、常温品の袋など7~8枚になると多すぎて使い切れないという人も、難しいです。

プラスチック削減について、袋の話ではありませんが、専務からは、シッパーを組合員家庭で保管してもらう場合、屋内保管ですと長持ちすること、商談時にヨーグルトや納豆のプラカップの紙化などを要望するもなかなか切り替えられないの理由は、単価を下げるために大量に仕入れた包材在庫がまだある事、また充てん機の改造または新規購入が必要となった場合は資金的課題が大きいはず、など供給側からの視点でお話を伺うことができました。

次の部会は**8月5日火曜日の10時から本部で開催**します。興味のあるかた、ない方もどうぞご参加ください。申し込みしなくても大丈夫です。アンケートをとりたいと思いますので、内容を考えてきていただけだとありがたいです。当日ご参加不可能な方もアイデアを事務局稻垣さんあてにお寄せいただければと思います。

理事 森博子

\* JOSO news letterは、常総生協のホームページのニュースレターの欄をクリックしてください。  
バックナンバーも遡ってご覧いただけます♪カラーでご覧いただけます(^^♪  
ハチドリ・レターについては、2024年9月2回号に詳しく掲載されています。